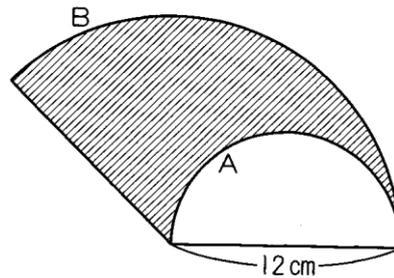


(問題)

その26の続きです。

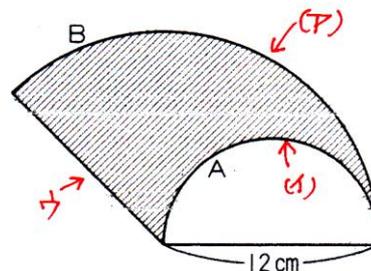
右の図は、直径が12 cmの半円Aと、半径が12 cmで、中心角が135度のおうぎ形Bを組み合わせた図形です。これについて、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。



(2) 斜線部分のまわりの長さは何 cm ですか。

(解説)

右の図は、直径が12 cmの半円Aと、半径が12 cmで、中心角が135度のおうぎ形Bを組み合わせた図形です。これについて、次の問いに答えなさい。ただし、円周率は3.14とします。



(2) 斜線部分のまわりの長さは何cmですか。

(2)

斜線部分のまわりの長さとは、上の図の (ア)、(イ)、(ウ)の部分の合計です。

(注) 弧の長さは (ア) だけ。
まわりの長さは (ア) + (イ) + (ウ)

(ア) -- (1)より 28.26 cm

(イ) -- $12 \times 3.14 \times \frac{1}{2}$ ← 半円だから、
= 18.84 (cm)

(ウ) -- 12 cm

したがって斜線部分のまわりの長さは
 $28.26 + 18.84 + 12$
= 59.1 (cm)

59.1 cm